

歩行者モードについて

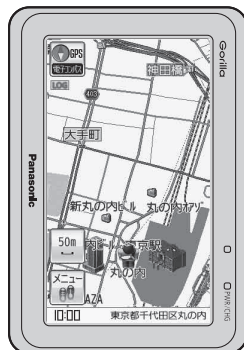
歩行者モードに切り換えると、徒歩での移動を考慮した地図表示やルート探索を行うことができ、電子コンパス機能を使って進行方向を測位することができます。

歩行者モード時の地図画面は縦に表示されます。

※歩行者モードへの切り換えにつきましては、[「自動車／自転車／歩行者モードの切り換えについて」](#)B-9をご覧ください。

※電子コンパスにつきましては、[「電子コンパスについて」](#)H-35をご覧ください。

(例)歩行者モード



(例)自動車モード



お知らせ

- 歩行者モードの地図画面のみ縦表示になります。
- 画面の表示に合わせて、情報バーやボタンの位置が異なります。
- 縦表示のときに自動車モード／自転車モードにすると、自動的に横表示に切り換わります。

歩行者モード時の機能制限

	マップ マッチング	自動再探索	到着予想 時刻表示	ルート案内時 の音声案内	電子コンパスで 現在地を方位測位
歩行者モード時	×	×	×	×	○

○：できる ×：できない

お願い

歩行者モードでルートを表示させて通行する場合は、付属のストラップを手首にはめて、周囲の状況を確認し、実際の交通規制標識・標示などに従ってください。

[「付属のストラップについて」](#)A-15